

McIntosh®

ML1 MK II LOUDSPEAKER



価格：¥2,420,000（ペア、税込）



**THE ML1
BOOKSHELF
LOUDSPEAKER
WAS THE FIRST
SPEAKER
MCINTOSH
EVER MADE**

**ML1
ブックシェルフ・スピーカーは、
マッキントッシュが
製造した
最初のスピーカーでした。**

ML1 ブックシェルフ・スピーカーは、McIntosh が初めて製造したスピーカーでした。1970 年に発表され、ミッドセンチュリー・モダンデザインのスタイルを纏い、大音量出力と優れた低音再生能力を備え、特に外部イコライザーと組み合わせた場合に驚異的なサウンドクオリティを実現しました。

無数の音楽愛好家が、愛する音楽を聴くために ML1 を選びました。オリジナルの ML1 は、1977 年に生産終了となりましたが、それ以降も McIntosh は高性能なスピーカーを製造し続けています。

そして、今、McIntosh スピーカーの起源に敬意を表しつつ、ML1 Mk II として復活します。



VINTAGE OUTSIDE

レトロな外観

新しい ML1 Mk2 の外観はオリジナル ML1 が発売されていた頃の思い出を呼び起こします。それは、今よりも気を散らすことが少なく、音楽を聴きやすく、没頭することが簡単だった時代です。

ML1 Mk2 のクラシカルな外観は、当時の雰囲気感を甦らせ、リラックスしてお気に入りの曲を楽しむことができます。

キャビネットは、オイル仕上げのアメリカン・ウォールナットの無垢材とサテン仕上げが施された突板が使用されています。

マグネットで取り外し可能な木製グリルを採用し、サラネットには音響的に悪影響を及ぼさない黒い編み布が使用されています。また、サラネット周囲には金属のトリムが施されており、シャープで洗練された外観を創り出しています。

特徴的なオリジナル ML1 グリルの木製の縦に細長い薄板は取り除かれました。これにより、音楽再生へ干渉する可能性を排除し、新しい ML1 Mk2 グリルには、音楽を妨げない音響的に透明な黒い布が使用されています。

CUTTING-EDGE INSIDE

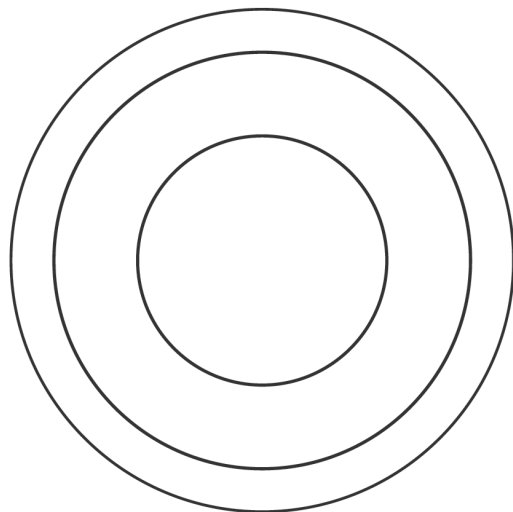
最先端の内部技術

ML1 Mk2 内部は、すべてが最先端で、性能を第一に考えたスピーカー・テクノロジーが採用されています。

4 ウェイ・スピーカーの ML1 Mk2 は、驚異的なサウンドを生み出すために5つの独立したユニットを採用しています。



12''

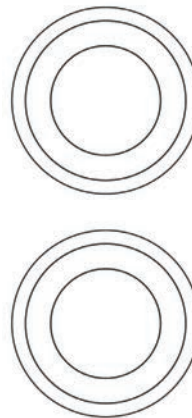


ウーファー

密閉型メインエンクロージャーに搭載された12インチのウーファーで、ポリプロピレン製のコーンとダストキャップ、合成ゴム製のエッジを備えています。



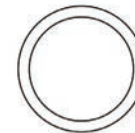
4''



ローワーミッドレンジ

密閉型サブエンクロージャーに搭載された2つの4インチのローワーミッドレンジユニットも、ポリプロピレン製のコーンとダストキャップ、合成ゴム製のサスペンションを備えています。

2''



アッパーミッドレンジ
2インチのソフトドームを備えたアッパーミッドレンジを搭載しています。

3/4''



ツイーター

3/4インチのチタドーム・ツイーターが1つ搭載されています (XR50およびXR100スピーカーで使用されているツイーターと同ユニット)。



ML1 Mk2では、オリジナルML1と異なり、ユニットは対称的に配置されており、より均一なリスニングエリアが提供されます。

特別にフライス加工されたトランジションプレートにより、ミッドレンジとツイーターの近接配置を可能にしています。これにより、オフアキス・ロービング（帯域指向性のズレによる干渉）が減少し、通常イメージングに影響を与える複数の音源が小さなスペースにまとめて配置できます。

トランジションプレートは、中高域ユニットを強固にマウントし、再生音に悪影響を与える振動を減少させます。

キャビネット内部のブレイシングは、ウーファーからの振動をさらに最小限に抑えるために、密閉・分離された中高域ユニット用サブエンクロージャを構成します。

ML1 Mk2のアップーミッドレンジは、低い共振と高いパワーハンドリング能力を持っています。これにより、ローワーミッドレンジとアップーミッドレンジのクロスオーバーポイントは、クリアなボーカルを生成するのに重要な1kHz周波数を避けることができます。ツイーターのクロスオーバー周波数は、垂直方向のロービング（帯域指向性のズレによる干渉）を減少させ、録音された音楽をより忠実に再現します。



POWERFUL BY DESIGN

デザインによってより力強く

ML1 Mk2 は、最大 600W のアンプ出力に対応できるように設計されており、他のスピーカーでは負担になる高音圧のリスニングセッションに最適です。5つの独立したユニットがパワー・ロードを分担し、McIntosh MC611 や MC462 などのパワフルなアンプから大出力が供給された際にも無理なく受け止めます。その結果、等身大のリアルなサウンドが生まれ、大きな部屋でさえ音楽で満たすことができます。

しかし、同時に、MC275、MC1502、MC312、および MC830 のような、それほど大きくない出力のアンプと組み合わせても素晴らしいサウンドを生み出す柔軟性も持っています。

さらに高いパフォーマンスを実現するために、MC901 や MC451 デュアル・モノラル・パワーアンプでバイアンプ接続することもできます。



DEEP BASE RESPONSE TO FEEL THE MUSIC

ディープベース
レスポンスで
音楽を感じる

12インチ・ウーファーを搭載した ML1 Mk2 は、人間の耳が感知できる最低周波数に近い 27Hz まで、驚異的な低音域レスポンスを実現しています。深みのあるパンチの効いた低音を再生するには、サブウーファーは必要なく単一のユニットで十分可能です。同じくらいのサイズのスピーカーで、ウーファーの数が多いものを見かけるかもしれませんが、ウーファーの数が多くなるとウーファーサイズが大きくなったように感じますが感わされないでください。

実際、ML1 Mk2 の 12 インチのウーファー 1 基は、6 インチのウーファー 4 基と同等の表面積を持っています。そして、ウーファーが生成する低音域においては、表面積が大きいほど空気を押し出すのに適しています。

12 インチのウーファーは、オリジナル ML1 同様にアコースティック・サスペンション・デザインのエンクロージャで動作するように設計されています。ただし、オリジナル ML1 以来、多くの進歩があり、多くのことが学ばれた結果、現代の設計とシミュレーション・ツールが使用され、オリジナル ML1 に類似した低域レスポンス

を提供しながら、外部イコライザーを必要としない設計パラメータが開発されました。また、ウーファーには、特許取得済みの低歪みハイパフォーマンス (LD/HP[®]) 磁気回路設計が採用されており、パワーハンドリングと効率を高めながら歪みを大幅に低減しています。LD/HP による性能向上は非常に大きく、ML1 Mk2 の 12 インチウーファーは、そのサイズの 2 倍のウーファーに匹敵する能力があります。

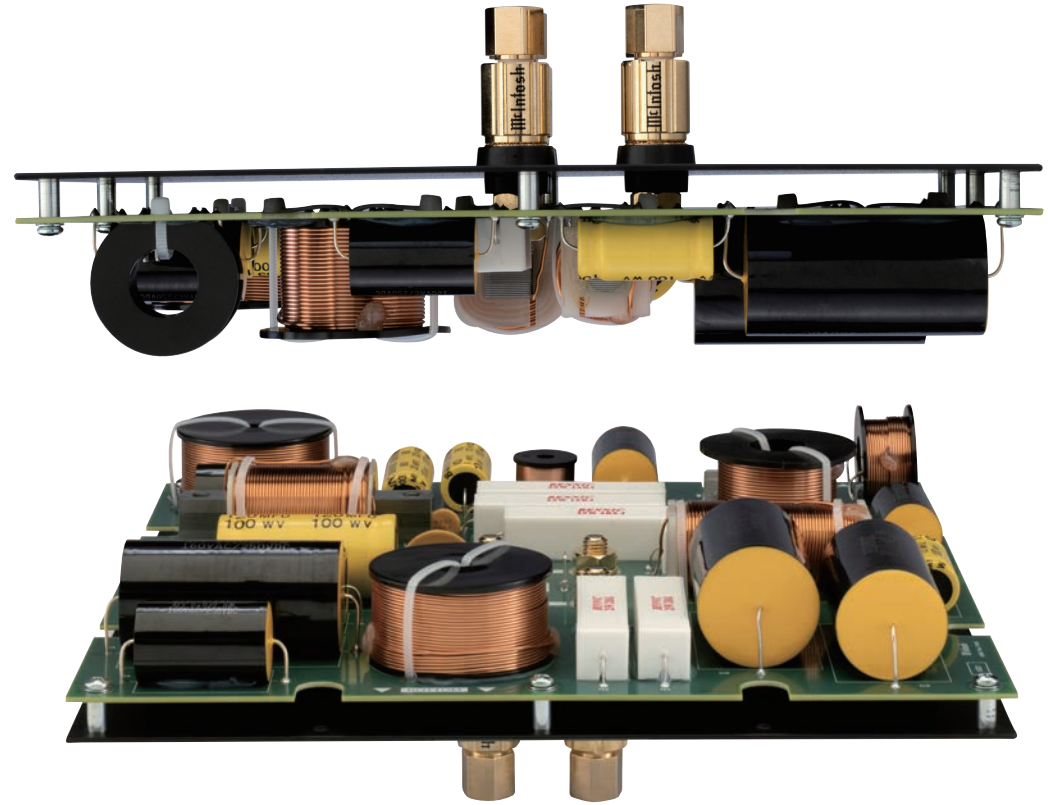
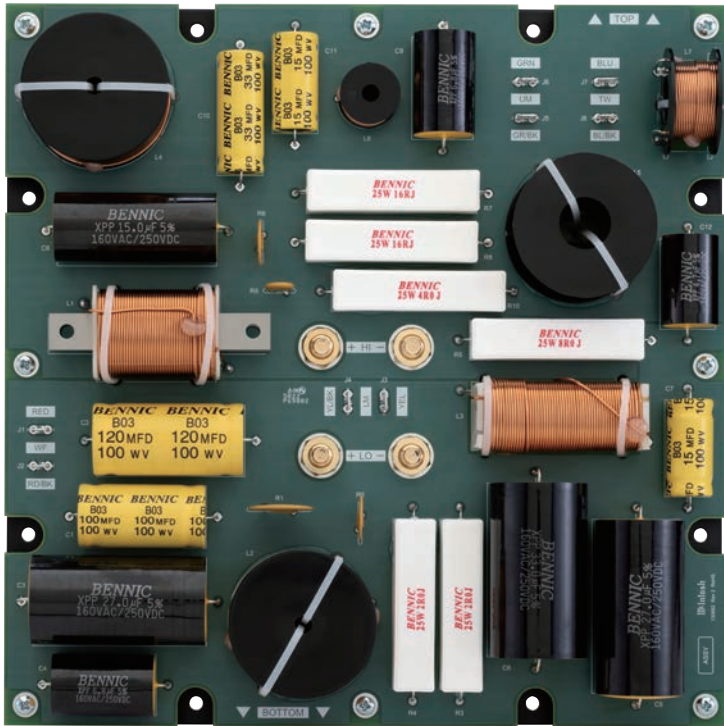


**EXPANSIVE SOUND
COVERAGE
FOR ALL
LISTENERS**

**すべてのリスナーに
広いリスニングエリアを提供**

ML1 Mk2 は、スピーカー前方の狭い範囲に最も優れたサウンドを提供する多くのスピーカーとは異なり、4ウェイ設計、および慎重に選ばれたユニットの組み合わせとそれらのサイズ、そして巧みに設計されたクロスオーバー・ネットワークのおかげで、あらゆる周波数で広い範囲に優れたサウンドを提供します。

つまり、リスニングのための限られた“スイートスポット”に閉じ込められることなく、部屋にいる全員が ML1 Mk2 の臨場感あるのサウンドステージを楽しむことができます。



BETTER CROSSOVER FOR BETTER PERFORMANCE

優れた
パフォーマンスのための
より良い
クロスオーバー

ML1 Mk2は、パフォーマンスと耐久性を考慮して McIntosh 社のエンジニアによって設計されたカスタム製のクロスオーバー・ネットワークを採用しています。オーバースペックのコンポーネントが高いパワーハンドリングを保証し、セルフリセット機能付きの保護回路がユニットの損傷を防ぎます。

クロスオーバーの設計は、ローパスフィルターとハイパスフィルターを分離し、バイワイヤリングまたはバイアンプ接続できるようになっています。

アンプからの音楽信号は、ソリッドシンチ™スピーカーバインディングポストを通して ML1 Mk2 へ供給されます。このバインディングポストにより、スピーカーケーブルが緩んでショートを引き起こす可能性を防ぎます。バインディングポストには金メッキが施され、腐食を防ぎ、スピーカーケーブルを通じて高品質な信号が送られることを保証します。





FINISHING TOUCHES

フィニッシュ：仕上げ

ML1 Mk2 は米国製で、McIntosh 社のパワーアンプやインテグレートッド・アンプのバッジと同様のアルミダイキャスト製のヴィンテージ・ネームバッジをベースにあしらったスタンドが付属しています。

スタンドは、ML1 Mk2 を理想的なイメージングとリスニングの楽しみのために最適な高さへ持ち上げ、配置できるように設計されています。

硬い床用の足と、カーペット用のスパイクが付属しています。



ユニット構成

1 x 12 “ウーファー (LD/HP)
1 x 2 “ソフトドーム・アッパーミッドレンジ
2 x 4” ローワーミッドレンジ
1 x ¾” チタンドーム・トゥイーター

インピーダンス

8 オーム

周波数特性

27Hz - 45kHz

能率

85dB (2.83V/1m)

クロスオーバー周波数

180Hz

500Hz

4500Hz

推奨入力

75 - 600 Watts

最大許容入力

600 Watts

エンクロージャー仕上げ

アメリカンウォールナット無垢材、
突板、サテン仕上げ

グリル仕上げ

アメリカンウォールナット無垢材、
サテン仕上げ、ブラックニットクロ
ス、メタルトリム

外径寸法 (W x H x D)

ML1 Mk2 : 38.1cm x 66.4cm x 34cm

スタンド : 40.6cm x 26cm x 40.6cm

輸送箱外径寸法 (W x H x D)

ML1 Mk2 : 52.1cm x 77.5cm x 52.1cm

スタンド : 52.1cm x 38.6cm x 52.1cm

重量

ML1 Mk2 : 30 kg

スタンド : 8.6 kg

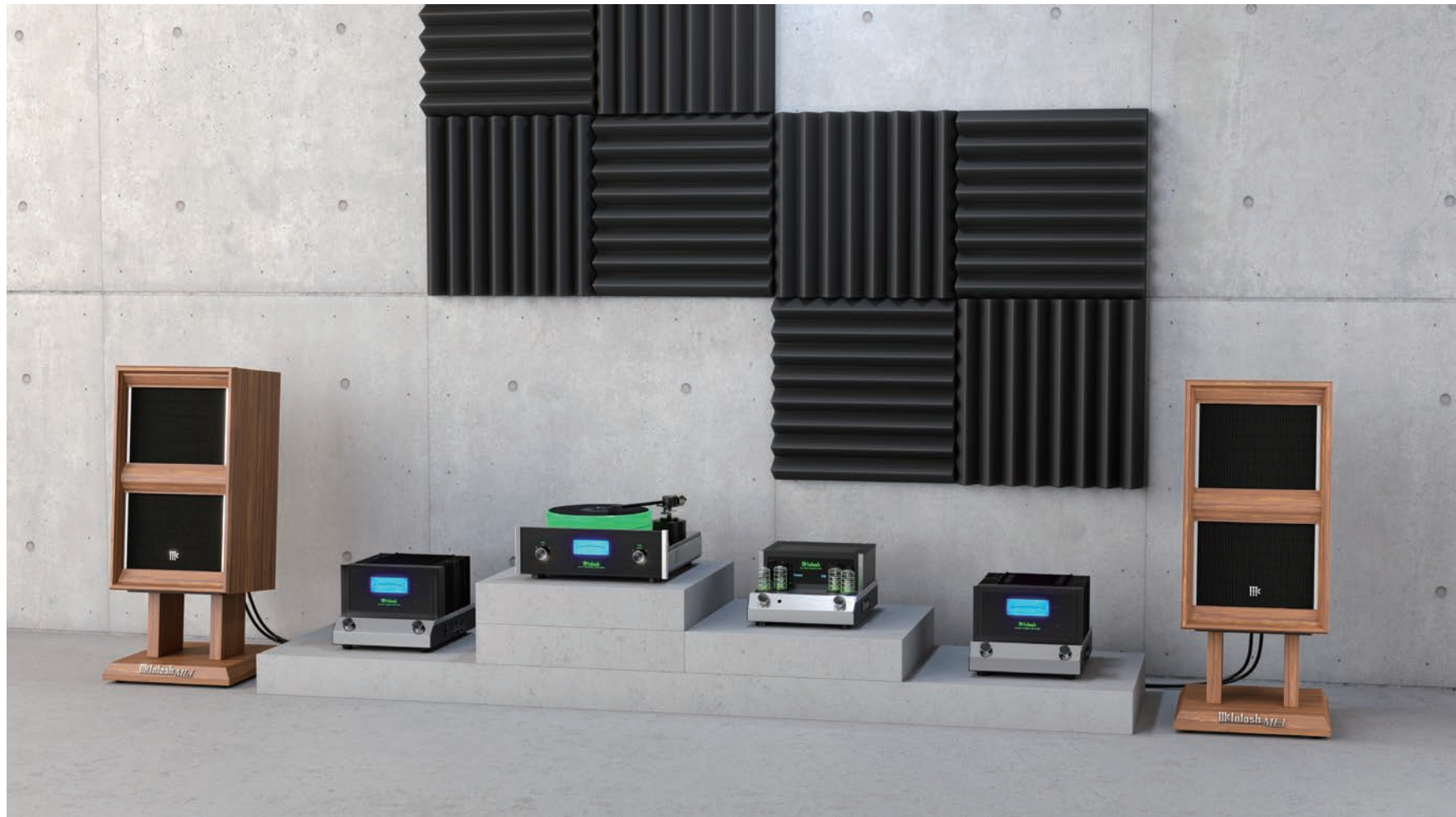
重量 (輸送箱含む)

ML1 Mk2 : 34.2 kg

スタンド : 11.5 kg

価格

¥2,420,000 (ペア、税込)



McIntosh (マッキントッシュ) について
McIntosh Laboratory, Inc. は、高音質オーディオ機器の設計・製造を行う米国屈指のメーカーです。1949年に設立された McIntosh 社の製品は、比類ないサウンド体験を創造することに情熱を注ぐプロフェッショナルによって手作りされています。ニューヨーク州ビンガムトンの工場から世界各地へ、McIntosh のブルーメーターは、高音質オーディオのシンボルとなり、耳の肥えたリスナーにとってホームオーディオ・エンターテインメントの最高峰の地位を占め続けています。

リンドン・ジョンソン大統領の就任演説、ウッドストックのような世界的に有名なコンサート・システム、グレイトフル・デッドのウォール・オブ・サウンド、デスパシオなどのイベントにサウンドを提供し、McIntosh は音楽と文化の最も重要な瞬間のいくつかを形作ってきました。

マッキントッシュは、音楽愛好家に究極のサウンド体験を提供します。

mcintoshlabs.com



DISCOVER ML1